



## 週報 第3086回

会長 白谷 喜世彦 副会長 原 真理子  
幹事 小門 茂樹 SAA 山本 博章

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津  
TEL 0725-20-1121  
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501

メールアドレス info@izumiotsu-rc.org

ホームページ http://izumiotsu-rc.org



## 今週の例会(2020年10月16日)

## ■ プログラム

卓話担当 八木 昌彦 会員  
「日本国憲法怪釈」

## ■ 次週のプログラム

10月23日:卓話担当 八木 秀富 会員

## ■ 今後の予定

・10月30日:卓話担当 山本 正邦 会員  
・11月 6日:卓話担当 吉本 佳子 会員

## ■ 祝 誕生日

なし

## ■ 今月のロータリーソング

手に手つないで

## ■ 先週の例会

## 会長の時間

昨日は中秋の名月でした、お月見は見られましたか?お月見といえば、ずっと気になっていたのが月見団子。実は月見団子お月見に昔小さいころに飾って 白谷 喜世彦 会長いた記憶がうっすらとあるのですが、あまり記憶がありません。私にとっての月見団子はサザエさんに出てくる月見団子で団子を山のようにつんでススキと一緒に飾ってある絵です。でも周りで見ると昔は豊作祈願で稲穂の代わりにススキをかざり月の形をした団子を12個、15個、13個ならべたそうです。そして昔は団子泥棒といって子供がその団子を竹にさしてとることも縁起のいい習慣としてあったようです。この話はうっすらと覚えていて、今日の日経新聞、株式欄、見開きすべて棒線。すごいですよええ。東京証券取引所の取引が一日停止しました。いま株の売買は、コンピューターによってコマ数秒に一回単位で行われています。東京証券取引所もこれに対応すべく2010年に、約350台のサーバーで構成されるアローヘッドというシステムを導入して対応していたそうです。さらに2019年にはもし止まった時のバックアップのためのダ



## IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3086回

ブルディスクをいれていたんですが、これがうまく作動しなかったことが今回の停止の原因のようです。

これによって約3兆円の取引機会が失われたといわれています。

このことはいまのユビキタス社会の問題点を示唆しているように感じます。

コロナで、なんでもリモート、そしてAIとされていますが、これらはすべて選択と集中。あらゆるものを集中化していくことによって、コストが安く、リモートでできるようにしようとしています。またGAFIAにおいても、あらゆる情報を一体化させて、商売につなげていくことをやっています。このようにすべての情報を一体化させて高度なシステムによって運営されています。確かにいろいろ便利です。また若い人ほどこのシステムに頼っています。しかしこのシステムがいかに脆弱化が今回明らかになったように思えます。

## ■ 幹事報告 小門 茂樹 幹事

○メールボックスにロータリーの友10月号を入れております

○来週の例会は休会になりますのでご注意ください

○本日例会終了後、理事役員会を開催します

## ■ 委員会報告

ロータリーの友10月号の読みどころの紹介(瀧谷 達 会報・IT副委員長)

## ■ ビジター なし

## ■ 出席報告 会員数43名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
10/2	39名	4名	—	90.70%
9/18	38名	5名	3名	95.35%

## ■ メークアップ

榎本(9/23 ワールド大阪ロータリーEクラブ)  
瀧谷(9/20 65周年記念ゴルフコンペ)  
八木(秀)(9/4 理事役員会)

## ■ ニコニコ箱

- ・昨日の中秋の名月に感謝です(白谷)
- ・先日ゴルフおつかれ様でした。又、先日例会欠席しまして申し訳ございませんでした。本日、クラブフォーラム宜しくお願いします(小門)
- ・川端委員長、本日のクラブフォーラムよろしくお祈りします(山本(博))
- ・川端先生、本日クラブフォーラムよろしくお祈り致します(釜野)
- ・お誕生日お祝い有難うございました(西田)

ニコニコ箱合計	13,000円
累計	241,000円

## ■ 祝 誕生日

森口 和信(13日)



## 先週のプログラム 「クラブフォーラム」



米山記念奨学金  
委員長 川端 徹

毎年10月は米山月間です。ロータリー米山記念奨学事業とは全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ私費外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奉仕です。日本最大の民間奨学事業です。先週9月26日土曜日に、ここホテルレイクアルスターアルザ泉大津で2640地区のクラブ米山委員長会議がありました。

会議では、東京RCが1952年に発表した米山基金に始まり、日本のロータリーの創始者である米山梅吉氏の生前の功績を讃え、後世まで残るような有益な事業を行いたいとの思いから始まった歴史が紹介されました。日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給することで支援し交流をはかることで、将来、母国に帰り日本と世界とを結ぶ懸け橋となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することが事業の目的です。

今回の委員長会議では中国から和歌山大学に現在留学している奨学生の任 泰然君がスライドを使って卓話をされました。世話クラブの方々と交流やイベントと一緒に参加されているスライド写真が紹介されていました。私が印象に残ったのは、だんじり祭りで大阪町の青年団やロータリアンの方々と地車の前で同じ法被をまとって撮られた集合写真です。

地域の歴史的文化であるだんじり祭りに一緒に参加することは、一度に多くの方々とより親密に交流がはかれます。私もだんじり関係者として関わり、だんじり認知症サポーターの拡大や支援の活動を行っているため、将来的に米山奨学生を当クラブでお世話する機会があれば、この「だんじりの交流」を活用させていただこうと思いました。

奨学生の多くは卒業後は母国に帰り、ロータリー学友として、ロータリークラブと関わり母国でロータリークラブを発足させたり、活動を広げたりされており日本との交流を続けてられますが、中には奨学期間終了後も日本に留まり就職されたり、日本人と結婚されたりするケースもあるとのこと。また、お世話クラブとして家族ぐるみで30年以上も交流を現在も続けているロータリアンの方もおられました。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会の2019年度の事業費は年間およそ14億6千万円で、うち最も大きいのが奨学金で12億4,041万円です。奨学金以外の事業費2億2,198万円の内訳は、地区や世話クラブへの補助金9,183万円、DVD制作など広報活動費用4,999万円、寄附増進(表彰品作成など)費用1,499万円、事務局人件費5,837万円、借室料1,137万円などです。年間奨学生採用数は867名です。2019年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、寄付金収入は前年度より7,500万円減少となったが、配当金収入や特定費用準備資金(奨学事業安定積立資産)の取り崩し金の充当もあり最終的には黒字決算となっています。

米山記念奨学会への寄付については、半期に一度、各クラブで決まった一人分の金額を会員数分送金する普通寄付金と、任意で寄付をする特別寄付金があります。普通寄付金は当クラブで一人当たり6000円/年しています。特別寄付金は個人寄付、法人寄付、クラブ寄付があり、いくらからでもご送金可能です。委員長会議では各クラブで特別寄付金を一人当たり9,000円/年を期待されています。会長はじめ、会員の皆様にお声をかけさせていただきますので是非、特別寄付を申し

くお願いいたします。

本年度は、残念ながら新型コロナウイルスの影響もあり、米山記念奨学生の当クラブへの卓話の派遣依頼は行っておりません。また将来再び、当クラブが奨学生の世話クラブとして受け入れる際は、会員皆様と共に感動を肌で感じながら、この国際奉仕活動を楽しみたいと存じます。

## IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3086回

## ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

## 四つのテスト

= 言動はこれに照らしてから =

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか